

**製品名: EBI3 (107) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe10272**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	25kDa

**抗原情報**

遺伝子名	EBI3
別名	EBI3; IL-27B; IL27 subunit beta; IL27B; interleukin 27 subunit beta;
遺伝子 ID	10148.0
SwissProt ID	Q14213
免疫原	ヒト EBI3 の合成ペプチド

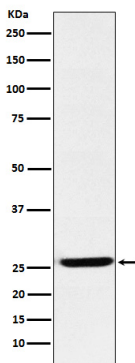
**背景**

IL27 と結合して、自然免疫で機能するヘテロ二量体サイトカインである IL-27 インターロイキンを形成します。IL-27 は、炎症誘発性および抗炎症性の特性を有し、T ヘルパー細胞の発達を制御し、T 細胞の増殖を抑制し、細胞傷害性 T 細胞の活動を刺激し、B 細胞でアイソタイプスイッチを誘導し、自然免疫細胞にさまざまな影響を及ぼします。IL27 と結合して、自然免疫で機能するヘテロ二量体サイトカインである IL-27 インターロイキンを形成します。IL-27 は、炎症誘発性および抗炎症性の特性を有し、T ヘルパー細胞の発達を制御し、T 細胞の増殖を抑制し、細胞傷害性 T 細胞の活動を刺激し、B 細胞でアイソタイプスイッチを誘導し、自然免疫細胞にさまざまな影響を及ぼします。標的細胞には、タイプ 1 エフェクター細胞 (TH1)、タイプ 2 エフェクター細胞 (TH2)、そして IL-17 産生ヘルパー T 細胞 (TH17) に分化可能な CD4 ヘルパー T 細胞が含まれます。IL-27 はナイーブ CD4 T 細胞のクローン増殖を急速に促進しますが、メモリー CD4 T 細胞には影響を与えません。また、IL-12 と強い相乗作用を示し、ナイーブ CD4 T 細胞のインターフェロン- $\gamma$ /IFN- $\gamma$  産生を誘導し、サイトカイン受容体 WSX-1/TCCR に結合します。IL-27 のもう一つの重要な役割は、抗腫瘍活性と、抗血管新生ケモカインの産生を活性化する抗血管新生活性です。

## 研究分野

-

## 画像データ



K562 細胞溶解物中の EB13 発現のウェスタン ブロット分析。